

災害時における斜面横断図等の作成協力

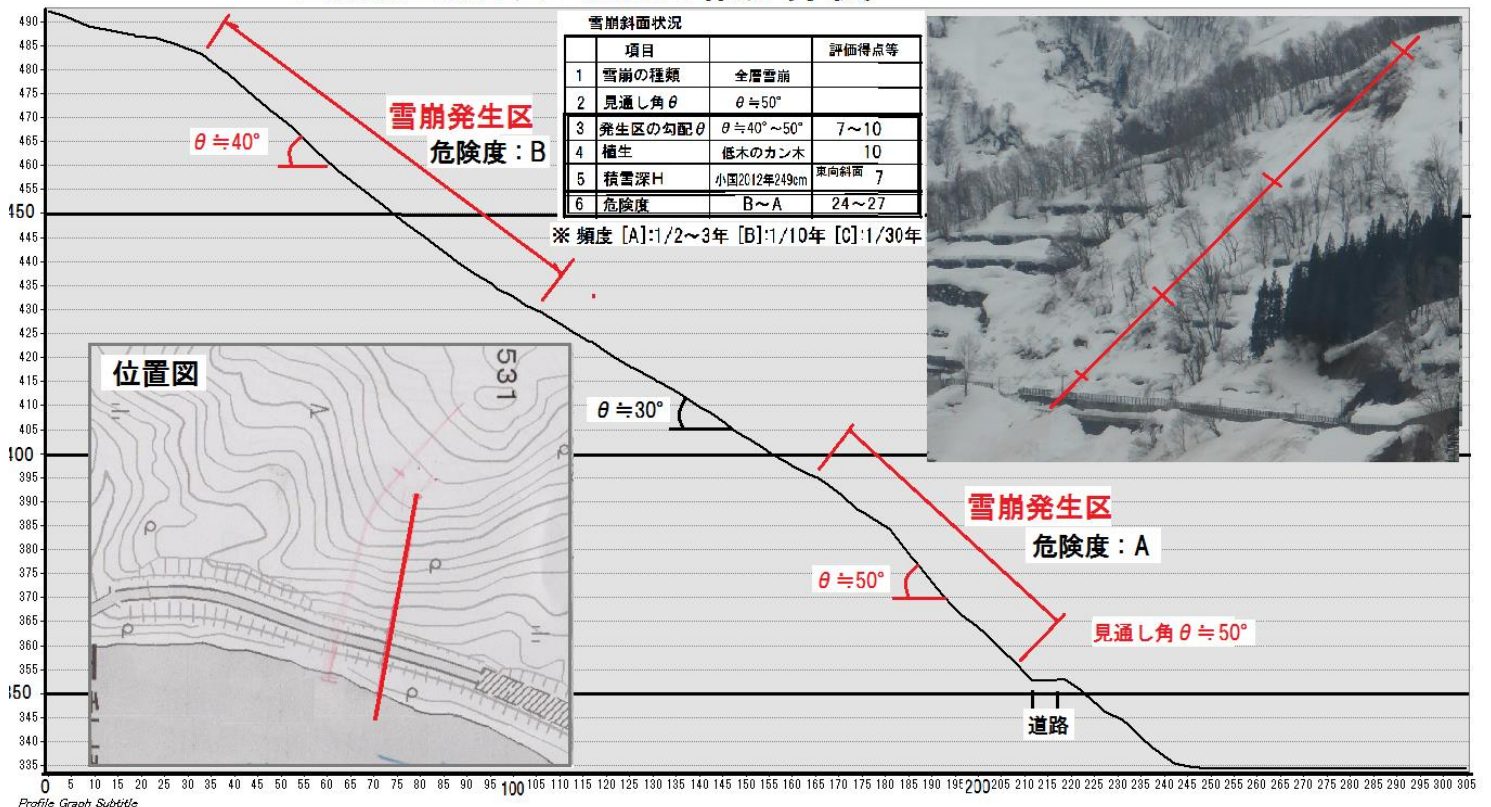
(雪崩や土石流災害時における位置図、斜面横断図等について)

国土地理院の地図情報を活用し短時間で横断図等を作図)

(1) 利用可能な現場状況)

- ① 雪崩や斜面崩壊、土石流時には早期に現場状況を確認できる位置図や横断図の作成 (現場の情報提供・道路の通行制限等 ・応急対策等・に活用)
- ② 精度 ・位置図、横断図(高線ピッチ 5m~10m) ・ ・(使用・複製申請必要)
- ③ 特長 ・積雪期間や降雨時の現場測量は困難時に早期に資料作成可能)
- ④ 範囲 ・日本国内全区域
- ⑤ 作成費用 ・国土地理院の地図情報を使用することから経済的

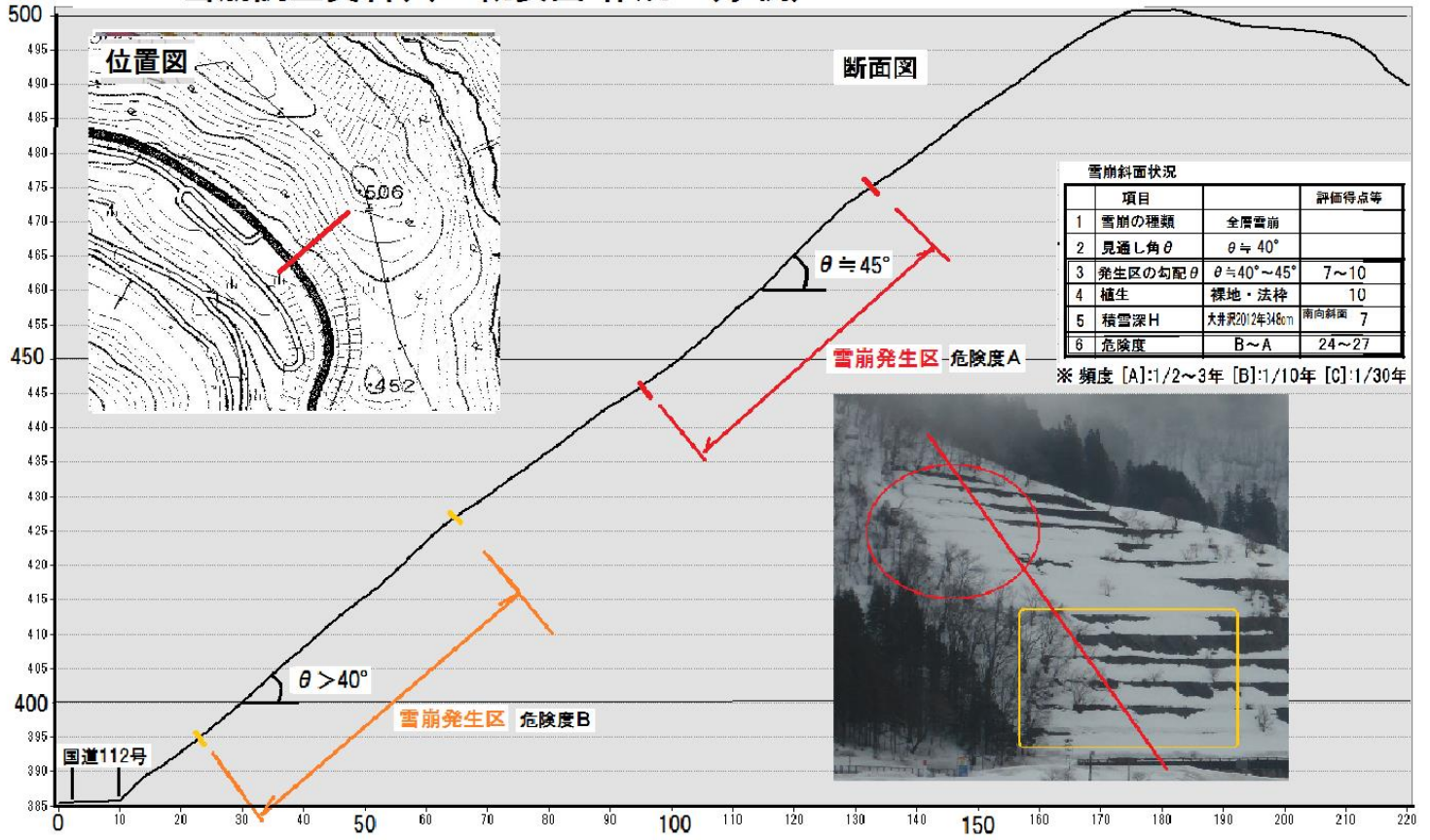
雪崩調査資料(1) 概要図 作成 (事例)



(2)資料の作成時間

- ① 依頼資料 現場災害写真(全景の解る写真等) 位置図(/12500 程度)
- ② 作業時間 事例程度であれば資料を受けた日から約 2 日間程必要

雪崩調査資料(2)・概要図 作成 (事例)



(3)雪崩・斜面崩壊の監視等に活用

写真は2週間程前の状況でその後雪崩が発生し全面通行止めとなった現場で雪崩等の不安のある斜面は横断図等があると便利です。

